

Hyaluronidase



Hyaluronidaseは卵丘細胞層の細胞外マトリックスの構成分子であるグリコサミノグリカンを酵素反応にて分解させます。

培地組成

- Bovine hyaluronidase (80 IU/ml)
- HEPES-HTF
- HSA

品質管理項目

- 無菌テスト済み
- pHテスト済み
- 浸透圧テスト済み
- エンドトキシンテスト済み
- マウスエンブリオアッセイ (MEA) 済み
- ウィルスチェック済み (HIV-1、HIV-2、HCV、HBV)
- 有効期限は製造日より12ヶ月

使用方法

- 卵子卵丘細胞複合体(COC)をOil for Tissue Culture (カタログ番号: ART-4008)でカバーした100 μ lのヒアルロニターゼのドロップ内に置きます。
 - 30秒から45秒置いた後、ピペティングして卵丘細胞を取り除きます。
 - 卵母細胞を100 μ lの5mg/ml HSAを添加したQuinn's Advantage[®] Medium with HEPES (カタログ番号: ART-1023)のドロップへ移し、放線冠を裸化用ピペットを使って慎重に取り除きます。
 - 卵丘細胞の除去には内径250-300 μ mのピペットを、裸化用ピペットは内径135 μ mのもの等を用意して注意深く除去してください。
 - 卵丘細胞が取り除かれた卵母細胞を100 μ lの5mg/ml HSAを添加したQuinn's Advantage[®] Medium with HEPES (カタログ番号: ART-1023)のドロップへ移し十分に洗浄してください。
- ※どの局面でどの培養液を使用するかは施設ごとの検討のうえで使用ください。

カタログ番号	製品名	容量	保存温度
ART-4007A	Hyaluronidase (80 IU/ml)	1.0ml×6	2~8℃

※本商品は薬事法の定めるところの「医薬品」「医薬部外品」ではありません。また、ヒト、動物の診断あるいは治療用として用いるものではありません。